

# 慢性腎臓病予防 定期健診訴え

## 岡山で医師ら

世界腎臓デー(10日)にちなみ、慢性腎臓病(CKD)に理解を深めてもらう啓発活動が13日、JR岡山駅地下のにももたろう観光センター前で行われ、医師や看護師、管理栄養士ら約60人が予防や早期発見の重要性を訴えた。

来訪者(手前)の血圧を測定しながらCKDについて説明する医師ら



主催。CKDの診断指標の一つになるタンパク尿の有無を測定するキット400個を通行人に配り「初期に自覚症状がないので、定期

リスクを高める」「塩分控えめの生活を心がけて」などとアドバイスした。  
啓発活動は2008年から毎年実施している。(水嶋佑香)

健診を受けてください」と呼び掛けた。

血圧測定や相談のコーナーも設置。医師らが「高血圧はCKDの

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。